

令和 6 年度通常総会資料

と き 令和 6 年 6 月 21 日 (金) 午後 1 時

ところ 秋田市「秋田キャッスルホテル」

公益社団法人 秋 田 県 獣 医 師 会

令和 6 年度通常総会次第

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 来賓祝辞

4. 議長選任

5. 議事録署名人の選任及び書記の任命

6. 議 事

7. 閉 会

令和 6 年度通常総会議案

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、
財産目録の承認について

報 告 事 項 令和 6 年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について

上記のとおり提出いたします

令和 6 年 6 月 21 日

会 長 理 事	砂 原 和 文
副会長理事	藤 原 憲
副会長理事	佐 藤 満 雄
常 務 理 事	佐々木 専 悦
理 事	加 藤 仁
理 事	若 松 清 則
理 事	齊 藤 志保子
理 事	松 野 実
理 事	伊 豆 肇
理 事	高 橋 朝 夫
理 事	太 田 和 広
理 事	竹 田 ゆかり

第1号議案 令和5年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について

令和5年度事業報告

I 会員の動向

1 会員の異動状況

単位 人

区 分	令和4年度末 会員数	令和5年度 入会者数	令和5年度 退会者数	令和5年度末 会員数
会員数	250（1） ※1	3	4（6） ※2	243（1） ※1

※1（ ）内は賛助会員（外数 秋田情報ビジネス専門学校）

※2（ ）内は逝去会員数（外数）

2 新入会員（3名）

支 部	氏 名	所 属
秋 田	清 水 典 子	秋田県中央家畜保健衛生所
秋 田	松 井 琢 真	あきたこまつ動物病院
横 手	竹 田 涼 馬	パステル動物病院

3 物故者（6名）

支 部	氏 名	逝 去 年 月 日
仙 北	高 幡 丁 治	令和5年6月22日
雄 勝	小 南 定 志	令和5年7月16日
北秋田	西 嶋 法 一	令和5年9月2日
仙 北	三 浦 鉄四郎	令和5年9月29日
仙 北	畠 本 康 雄	令和6年1月27日
由 利	牧 野 和 雄	令和6年2月17日

4 退会者（4名）

支 部	氏 名	退 会 年 月 日
由 利	平 野 紀 夫	令和6年2月29日
秋 田	松 井 琢 真	令和6年3月20日
鹿 角	畠 山 直一郎	令和6年3月31日
秋 田	小野寺 恭 子	令和6年3月31日

5 支部会員数

（令和6年3月31日現在）

鹿角	北秋田	山本	秋田	由利	仙北	横手	雄勝	合 計
12	25	12	124	19	31	10	10	243

Ⅱ 公益目的事業

人と動物が共存する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

(1) 狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化していることから、引き続き県や市町村と連携して定期的な「集合注射」を組織的に推進するとともに、「個別注射」についても動物病院で随時実施した。

また、狂犬病予防注射に起因する事故等が生じた場合は、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき迅速かつ的確に処理した。

狂犬病予防注射実施頭数

令和 6 年 3 月 31 日現在

支部名	令和 5 年度 実施頭数	令和 4 年度 実施頭数	前年比 %
鹿 角	1,028	1,048	98.1
北秋田	2,622	2,712	96.7
山 本	1,859	1,901	97.8
秋 田	11,367	11,772	96.6
由 利	2,903	2,993	97.0
仙 北	3,468	3,586	96.7
横 手	1,753	1,874	93.5
雄 勝	1,163	1,244	93.5
県 外	76	71	107.0
合 計	26,239	27,201	96.5

(盲導犬 8 頭を含む)

(2) 狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

高病原性鳥インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)、ジカ熱、新型コロナウイルス感染症などの、人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっている。正しい知識を身につける的確に対応するため必要があることから、県や医師会等と連携し、人と動物の共通感染症の発生予防や、発生時の対応に関する講習会等を開催するとともに、県民を対象とした公開講座の開催、ホームページへの掲載や各種イベントにおけるリーフレット等の配布などにより正しい知識の普及啓発を図った。

2 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬等）利用者の社会参加への支援並びに補助犬の健康保持を図るため、盲導犬 8 頭の狂犬病予防注射料金を支援した。また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけも推進した。

3 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける、食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため、消費者セミナー開催に向けて調整を図ったが、開催までには至らなかった。

4 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努めるため、9 月 3 日（日）に開催された「第 99 回秋田県畜産共進会」に参加したが、これまで開設していた畜産相談所については、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症拡大防止の観点から、昨年度と同様に自重した。

また、産業動物診療獣医師が投与する動物用医薬品の適正使用による安全・安心な畜産物の生産のため、国からの情報や適正使用指導について、ホームページへの掲載等を実施し、薬剤耐性対策アクションプランに従い、抗菌剤の慎重使用の普及啓蒙を図った。

さらに、公益社団法人秋田県農業公社の指定獣医師に 32 名の会員が委嘱され、自衛防疫事業の推進に努めた。

なお、産業動物に関わる獣医師等に対する講習会（日本獣医師会委託講習会として 10 月 20 日に実施）を通じて、子牛の栄養学を中心に知識や技術の習得を図った。

5 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに食の安全・安心の確保や動物の愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図った。

(1) 獣医学術向上普及啓発事業

獣医学術学会や各種講習会の参加者に登録料や助成金を支給するとともに、発表者に対しても助成金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図った。

① 令和 5 年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会

開催期日	開催場所	大会・学会・演題数等	参加人数
令和 5 年 9 月 21 日(木)	宮城県仙台市 「江陽グランドホテル」	東北地区獣医師大会 (1) 議事(日本獣医師会に対する 要望事項) ① 理想とするマイクロチップ 登録制度の実現に向けて (岩手県獣医師会) ② 産業動物診療の基幹施設で ある NOSAI 家畜診療所の 運営及び獣医師確保に ついて (秋田県獣医師会) (2) 市民公開特別講座 (3) 教育講演	()内は 秋田県うち数 226 名 (24)
令和 5 年 9 月 22 日(金)	宮城県仙台市 「江陽グランドホテル」	獣医学術東北地区学会 (1) 日本産業動物獣医学会 発表演題: 秋田 3 題 (27 題) ○ 獣医学術東北地区学会長賞 伊藤岳文 会員が受賞 (NOSAI 県北家畜診療所) (2) 日本小動物獣医学会 発表演題: 秋田 3 題 (42 題) (3) 日本獣医公衆衛生学会 発表演題: 秋田 2 題 (17 題) ()内は各学会の全演題数	104 名 (16) 131 名 (12) 97 名 (14) 学会参加者計 332 名 (42)

② 第 41 回日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (令和 5 年度)

開催期日	開催場所	開催概要	参加人数
令和 5 年 12 月 1 日(金) ～ 12 月 3 日(日)	兵庫県神戸市 「神戸国際会議場」	・各学会シンポジウム ・地区学会長賞受賞講演 ・一般口演、教育講演ほか	秋田県 22 名

③ 産業動物臨床講習会（日本獣医師会委託講習会）

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和 5 年 10 月 20 日 (金)	秋田市 「イヤタカ」	演題 哺乳子牛の栄養学 講師 日本農産工業株式会社 畜産技術センター 上田理紗 先生	42 名 県内会員 25 名 会員外 6 名 県外 11 名 (うち web 7 名)

④ 獣医公衆衛生講習会

開催期日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和 5 年 11 月 19 日 (日)	秋田市 「秋田県動物 愛護センター」	演題 [第 1 部] 日本訪問記－動物福祉に おいて日本とドイツが学ぶ べきもの [第 2 部] 行政獣医師の業務の紹介 [第 3 部] シェルターでの犬のトレー ニング 講師 ドイツから訪問中の獣医師	57 名 (うち会員 23 名) 「県の動物愛 護セミナーと 共催」

⑤ 小動物臨床技術講習会

開催予定日	開催場所	講習内容・講師	参加人数
令和 6 年 3 月 10 日(日)	秋田市 「イヤタカ」	演題 ヒトと小動物の慢性腎疾患 CKD 講師 岩手大学名誉教授 佐藤 れえ子 先生 (公益社団法人日本獣医師会 学術・教育研究職域理事)	会員 14 名

(2) 獣医療研修会等開催事業

開催期日	開催場所	講習内容・講師	摘 要
令和 6 年 1 月 11 日(木)	秋田市 「イヤタカ」	演題 馬の飼養衛生管理 講師 日本中央競馬会 伊藤瑛基 先生	24 名 (うち会員 10 名) 「公益社団法人秋田県農業公社と共催」

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図った。

(1) 動物愛護フェスティバルあきた2023

開催月日 令和5年9月18日（月・祝日）

内 容

① 長寿動物飼い主表彰

- ・受賞者 138名（犬の飼い主 117名、猫の飼い主 21名）
- ・当日出席者 70名（犬の飼い主 62名、猫の飼い主 8名）、同伴犬 25頭

② ペット防災イベント

- ・防災時における必要な資材の展示や、初動対応について普及啓発した。

(2) 犬の合同譲渡会、動物愛護センター譲渡犬同窓会

動物愛護週間中に動物愛護センターの野外訓練場及びエントランスホールを活用して行われた。

9 月 17 日（日） 犬猫合同譲渡会

9 月 24 日（日） 動物愛護センター譲渡犬同窓会

(3) 犬のしつけ方教室

犬の適正飼養及びしつけ方教室は年に 1 回以上、8 地域で開催する計画としており、今年度は 7 地域で実施された。また、各動物病院においては、随時、管理指導等を実施した。

【開催の概要】

開催月日	開催場所	参加人数
5 月 27 日（土）	山本地域振興局 車庫	37 名
7 月 1 日（土）	北秋田地域振興局 駐車場	23 名
9 月 30 日（土）	鹿角市アメニティパーク・倶楽部ハウス 体育館（アリーナ）	17 名
10 月 14 日（土）	平鹿地域振興局 庁舎玄関	27 名
10 月 21 日（土）	大曲西道路高架橋下運動広場	27 名

10月28日（土）	由利本荘保健所 駐車場	51名
11月11日（土）	湯沢市 多目的広場	27名

(4) 一般公開セミナー

他団体との共催で高齢者等を対象に「動物による心の癒し」等の一般公開セミナーを例年実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の流行後は中止している現状であり、今年度も開催するに至らなかった。

7 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに、学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動が出来るように健康診断、診療、飼育指導、助言等を行い、動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げた。

- ① 秋田市内の小学校で、動物を介した情操教育や飼育指導・助言等を実施した。
- ② 「命の教室」は、6月6日、秋田市川尻小学校を皮切りに13ヵ所で開催し、小学生、教員等 678名を対象に、動物愛護等の普及啓発を行った。

8 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築するため動物救護用物資の備蓄並びに被災動物救護対策積立金を活用した対応を検討して発災に備えた。

(1) 平常時の活動

災害時における飼育動物の避難に関する心得、準備する日用品・器材、動物の訓練等について、ホームページで飼い主に情報提供した。

また、ペット動物の災害対策を狂犬病集合注射時及び講習会・しつけ方教室等の開催時に配布するなど普及啓発した。

(2) 災害発生時の活動

秋田県が主催したペット防災セミナーに参加してペットセイバーの講習を受講し、過去に災害が発生した地域における行動等を踏まえ、関係機関と連携して情報共有しながら対応することとした。

また、自然災害時の活動として、現地対策本部並びに救護のためのシェルターの設置と被災動物の健康診断、治療及び相談等の対応を図るとともに、不足する医薬品や器材の調達、被災地における動物の医療救護、保護活動に関する事項について、ホームページ等で情報提供することとした。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生動物の保護並びに傷病野生動物の治療に関する相談に対応した。

また、県内在住の獣医師に対し、野生鳥獣に関する最新の情報や学術等を提供するための研修会を開催した。

開催期日	開催場所	講習内容・講師	摘 要
令和 6 年 3 月 28 日(木)	秋田市 「秋 田 県 総 合 保健センター」	テーマ 熊の被害を考える ー動物と人との 共生社会づくりー 演題 秋 田 の ク マ 問 題 の 現状:人口減少時代におけるクマとの共生を考える 講師 秋 田 県 立 大 学 生 物 資源学部 星崎和彦 教授 演題 衝撃の秋田・熊外傷 ～高度救命救急センター の現状～ 講師 秋 田 大 学 医 学 部 附 属 病院 高度救命救急セン ター センター長 中永士師明 教授	約 80 名 (うち会員 15 名) 「一般社団法人秋田県医師会合同県民公開講座」

Ⅲ 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬機法等で、診療等の際に交付が義務付けられている証明書等を頒布した。

・ A様式 104冊、B様式 5冊、指示書 21冊 収益 95,350円

(2) 県証紙取扱事業

県証紙条例に基づき、県証紙を取り扱った。

・ 件数 10件 収益 50,200円

Ⅳ その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

1 会員の互助・福利厚生事業

・ 獣医師総合生命福祉共済保険への加入者数 50名

2 表彰等事業

・ 秋田県獣医師会会長表彰者 8名

3 慶弔関係事業

・ 慶弔金給付規程により給付者 6名

V 管理・運営事業（法人会計）

1 総会、理事会、監査

(1) 総会

公益社団法人秋田県獣医師会 令和 5 年度通常総会

- ・開催期日 令和 5 年 6 月 16 日（金）
- ・開催場所 秋田市「イヤタカ」
- ・議事、案件の概要

秋田支部の長谷川博之会員が議長に選任され、令和 4 年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録について上程され、全議案については原案どおり承認された。

また、令和 5 年度事業計画、収支予算書（正味財産増減方式）について報告がなされた。

会員 252 名 出席会員 207 名

（本人出席 68 名、委任状出席 67 名、書面表決 72 名）

(2) 理事会

回次	期 日	場 所	審議事項等
第 1 回	令和 5 年 5 月 17 日	秋田市 イヤタカ	【議事】 ・令和 4 年度事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認 ・監査報告 ・令和 5 年度総会提出案件 ・役員の選任（理事・監事の推薦） ・部会員等の変更 ・会員の動向 ・総会議長候補 【報告事項】 ・代表理事及び業務執行理事の業務報告 ・令和 5 年度東北地区獣医師会連合会代議員会 ・今年度の狂犬病予防集合注射の実施予定について ・理事 13 名出席、監事 4 名出席
第 2 回	6 月 16 日	秋田市 イヤタカ	【議事】 ・令和 5 年度通常総会の進行運営 ・各支部の役員 ・会員の動向 【報告事項】 ・代表理事・業務執行理事業務報告 ・理事 12 名出席 監事 4 名出席

第3回	令和5年 6月16日	秋田市 イヤタカ	【議事】 ・代表理事の選任（互選） ・専門部会部会長の選任 ・理事13名出席 監事4名出席
第4回	9月29日	秋田市 イヤタカ	【議事】 ・令和5年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会 ・令和5年度狂犬病予防注射実施状況 ・犬のしつけ方教室の算定基準 ・秋田県獣医師会雑誌の秋田県立図書館への寄贈 ・会員の動向 【報告事項】 ・代表理事・業務執行理事業務報告 ・令和5年度第1回秋田県獣医師会事務事業推進会議 ・令和5年度支部職員の最低賃金の改正 ・今後の行事予定 ・公益認定法改正の方向性 ・理事11名出席、監事4名出席
第5回	12月19日	秋田市 イヤタカ	【議事】 ・令和5年度中間・決算報告 ・令和5年度狂犬病予防注射実施状況 ・中間監査報告 ・補正予算（案） ・会員の動向について 【報告事項】 ・代表理事及び業務執行理事の業務報告 ・令和5年度公益法人立入検査 ・今後の行事予定 ・理事11名出席、監事4名出席
第6回	令和6年 3月22日	秋田市 ANAクラウン プラザホテル 秋田	【議事】 ・令和5年度狂犬病予防注射の実績見込み ・令和6年度事業計画書（案） ・令和6年度予算（案） ・秋田県獣医師会創立75周年記念式典 ・周年記念式典における功労者表彰選考基準 ・秋田県獣医師会創立75周年記念式典における秋田県知事表彰者の選考

			・職員給与規程の一部改正 ・選挙管理委員の選任 ・令和 7 年度東北地区獣医師大会並びに獣医学術東北地区学会 ・会員の動向 【報告事項】 ・代表理事及び業務執行理事の業務報告 ・令和 6 年度狂犬病予防事業の留意点 ・令和 5 年 7 月における県内の豪雨災害に伴う動物病院等の対応等 ・秋田県獣医師職員の狂犬病予防注射への協力 ・東北地区獣医師会事務局会議等 ・パートタイマー職員に対する労働契約の更新 ・令和 6 年能登半島地震動物救護活動等の支援 ・理事 11 名出席、監事 4 名出席
--	--	--	---

(3) 業務運営幹部会（三役会）

回次	期 日	場 所	審議事項等
第 1 回	令和 5 年 5 月 9 日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和 5 年度第 1 回理事会提出議案
第 2 回	9 月 7 日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和 5 年度第 4 回理事会提出議案
第 3 回	12 月 5 日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和 5 年度第 5 回理事会提出議案
第 4 回	令和 6 年 3 月 8 日	秋田市 秋田県獣医師会 会長室	【議案】 ・令和 5 年度第 6 回理事会提出議案

(4) 監事会

回次	期 日	場 所	案件の概要
第 1 回	令和 5 年 4 月 20 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	・ 令和 4 年度事業報告及び正味財産増減計算書、貸借対照表・財産目録等の監査が実施され監査の結果、適正と認められた。 ・ 令和 5 年度監査計画について ・ 監査日程について ・ 監査事項及び監査の方法等 ・ 監査報告書の作成
第 2 回	令和 5 年 6 月 16 日	秋田市 イヤタカ	・ 代表監事の選任
第 3 回	令和 5 年 11 月 9 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	・ 令和 5 年度（上半期）事業報告及び正味財産増減計算書、貸借対照表・財産目録等の監査が実施され、監査の結果、適正と認められた。 ・ 令和 5 年度監査計画について ・ 監査日程について ・ 監査事項及び監査の方法等 ・ 監査報告書の作成

2 会議等開催状況

(1) 専門部会会議

部会名	開催期日	開催場所	主な検討事項
公衆衛生・ 人 獣 共 通 感染症部会	令和 5 年 7 月 4 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 令和 4 年度東北獣医師会連合会の活動報告 (2) 令和 5 年度東北地区獣医師大会並びに三学会 (3) 公衆衛生・人獣共通感染症講習会
小動物・狂犬 病予防部会	令和 5 年 7 月 5 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 令和 4 年度東北獣医師会連合会の活動報告 (2) 令和 5 年度東北地区獣医師大会並びに三学会 (3) 小動物臨床技術講習会 (4) 令和 5 年度狂犬病予防事業
産 業 動 物 部会	令和 5 年 7 月 6 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 令和 4 年度東北獣医師会連合会の活動報告 (2) 令和 5 年度東北地区獣医師大会並びに三学会 (3) 産業動物講習会

秋田県医師会との連携に係る委員会	令和５年 ７月２４日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 秋田県医師会と獣医師会の学術連携に係るこれまでの経緯 (2) 今後の活動・対応方針 (3) 委員長等の選任
第１回 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	令和５年 ８月１０日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員の業務 (2) 秋田県獣医師会雑誌第１２７号の編集 (3) 秋田県獣医師会雑誌第１２８号の掲載内容 (4) 公益社団法人秋田県獣医師会ホームページの更新 (5) 令和５年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区学会
第１回 広報部会	令和５年 ８月２４日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会の概要 (2) 秋田県獣医師会雑誌第１２７号の編集並びに発刊 (3) 今後の広報活動
組 織 財 政 部会	令和５年 １１月２１日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	審議事項 (1) 令和５年度狂犬病予防注射事業の進捗状況 (2) 令和５年度中間監査 (3) 令和５年度公益法人の立入検査 (4) 令和５年度補正予算（案） (5) その他
第２回 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会	令和６年 １月１０日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 秋田県獣医師会雑誌第１２８号の編集 (2) 秋田県獣医師会雑誌第１２９号の掲載内容 (3) 公益社団法人秋田県獣医師会ホームページの更新
第２回 広報部会	令和６年 １月３０日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会の概要 (2) 秋田県獣医師会雑誌第１２８号の編集並びに発刊 (3) 秋田県獣医師会雑誌第１２９号の掲載内容 (4) 今後の広報活動

(2) 支部事務担当者会議

開催期日	開催場所	会議内容
令和 5 年 7 月 24 日	秋田市 ANA クラウン プラザホテル 秋田	(1) 令和 5 年度事業計画及び収支予算書 (2) 狂犬病予防注射の実施状況及び今後の見通し (3) 事務事業等の連絡事項 (4) 令和 5 年度東北地区獣医師大会並びに三学会の開催計画 (5) 令和 5 年度各種事業（講習会及びイベント等） (6) その他 会員が逝去した場合における対応
令和 6 年 2 月 9 日	秋田市 ANA クラウン プラザホテル 秋田	(1) 令和 5 年度中間事業・決算報告 (2) 令和 5 年度補正予算 (3) 令和 5 年度狂犬病予防注射の実施状況 (4) 事務事業等の連絡事項 (5) 今後の行事予定 (6) その他 ① 災害時における動物病院等の対応 ② 狂犬病予防事業に対する公務員獣医師の協力

(3) 選挙管理委員会

開催期日	開催場所	審議事項等
令和 5 年 4 月 5 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 選挙までの日程 (2) 任期満了に伴う役員改選選挙の告示他
5 月 29 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 役員選任規程第 8 条に基づく立候補届出書の確認および立候補者の決定 (2) 選挙管理規程第 7 条に基づく立候補者の公示
令和 6 年 2 月 22 日	秋田市 秋田県獣医師会 事務室	(1) 選挙管理委員の候補等 (2) 令和 7 年度 役員改選に伴う選挙関係の日程

(4) 狂犬病事故対策委員会

開催期日	開催場所	審議事項等

3 会議・行事等の概要

開催期日	会議・行事名	開催場所	主な内容
令和 5 年 4 月 6 日	東北地区獣医師会事務局長等会議	宮城県仙台市 江陽グランド ホテル	1 令和 5 年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区学会の開催計画（案） 2 令和 5 年度日本獣医師会に対する要望事項（案） 3 令和 5 年度東北獣医師会連合会理事会並びに代議員会の運営（案） 4 令和 5 年度獣医学術東北地区学会実行委員会（学会幹事）の開催（案） 5 東北獣医師会連合会の役員改選 6 日本獣医師会役員候補者等推薦 7 令和 5 年度日本獣医師会委託講習会他
4 月 7 日	令和 5 年度東北地区獣医師会連合会理事会及び代議員会	宮城県仙台市 江陽グランド ホテル	1 令和 5 年度東北地区獣医師大会及び獣医学術東北地区学会の開催計画（案） 2 令和 5 年度日本獣医師会に対する要望事項（案） 3 令和 5 年度獣医学術東北地区学会実行委員会（学会幹事）の開催（案） 4 東北獣医師会連合会の役員改選 5 日本獣医師会役員候補者等推薦 6 令和 5 年度日本獣医師会委託講習会他
5 月 18 日	令和 5 年度家畜衛生推進会議	秋田市 中央家畜保健衛生所会議室	1 総務・衛生指導班関係 2 防疫班関係事業及び濫作事項 3 病性鑑定班関係事業 4 公益社団法人秋田県農業公社関係事業 5 野生イノシシにおける豚熱

			対策 6 情報提供 2022－2023 シーズンにおける高病原性鳥インフルエンザ発生状況他
令和 5 年 5 月 22 日	ニューレジリエンスフォーラム秋田大会	秋田市 ホテルメトロポリタン秋田	1 ニューレジリエンスフォーラム「呼びかけ人」会 2 ニューレジリエンスフォーラム秋田大会 ① 呼びかけ人共同代表挨拶 大森三四郎 (県商工会連合会会長) 小泉ひろみ (県医師会会長) ② 来賓挨拶 佐竹敬久 知事 御法川信英 衆議院議員 ③ 感染症と自然災害に強い社会を、と題した講演 3 ニューレジリエンスフォーラム紹介ビデオの放映他
6 月 9 日	公益社団法人 秋田県農業公社令和 5 年度 第 1 回理事会	秋田市 パークホテル	第 1 号議案 令和 4 年度決算報告及び財務諸表等の承認 第 2 号議案 秋田県土地改良事業団体連合会との契約締結 第 3 号議案 秋田県農業共済組合との契約締結 第 4 号議案 秋田県農業公社職員給与規程の一部改正 第 5 号議案 秋田県農業公社就業規定の一部改正 第 6 号議案 秋田県農業公社非常勤職員就業規定の一部改正

			第 7 号議案 役員任期満了に伴う選任 第 8 号議案 令和 5 年度通常総会の招集 及び付随する事項 報告事項 職務執行状況の報告
令和 5 年 6 月 20 日	動物愛護フェス ティバル実行 委員会	秋田市 秋田県動物愛護 センター	(1) 令和 4 年度「動物愛護フェス ティバルあきた 2022」実績 (2) 令和 5 年度「動物愛護フェス ティバルあきた 2023」開催計画
6 月 21 日	秋田県畜産共進 会運営協議会 総会	秋田市 秋田テルサ	第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び決算 第 2 号議案 令和 5 年度事業計画（案） 及び収支予算（案）
6 月 21 日	令和 5 年度 第 1 回家畜衛生 関係事業説明会	秋田市 秋田テルサ	(1) 牛疾病検査円滑化推進対策事業 (2) 家畜防疫・衛生指導対策事業 (3) 家畜防疫互助基金支援事業 (4) 家畜生産農場衛生対策事業 (5) 自衛防疫強化対策事業 (6) 馬関係対策事業
6 月 27 日	第 80 回公益社 団法人日本獣医 師会通常総会	東京都 明治記念館	第 1 号議案 令和 4 年度事業報告 第 2 号議案 令和 4 年度決算 第 3 号議案 令和 5 年度事業計画 第 4 号議案 令和 5 年度予算 第 5 号議案 会費及び賛助会費
6 月 30 日	公益社団法人秋 田県農業公社 令和 5 年度通常 総会	秋田市 イヤタカ	第 1 号議案 令和 4 年度事業報告および財務 諸表等の承認 第 2 号議案 役員任期満了に伴う選任

令和 5 年 6 月 30 日	令和 5 年度 市町村等狂犬病 予防業務担当者 会議	秋田市 秋田県動物愛護 センター	(1) 令和 4 年度狂犬病予防関係 業務の実績 (2) 令和 5 年度狂犬病予防注射 (集合注射) の実施状況 (3) 市町村からの照会事項 (4) その他 ① 令和 4 年度における管内の犬 飼養頭数の試算 ② 狂犬病の発生状況 ③ 動物愛護センターからの依頼 事項他
7 月 13 日	令和 5 年度 畜産試験場研究 運営協議会	大仙市 畜産試験場	(1) 令和 5 年度畜産試験場重点事項 (2) 研究課題について (3) 話題提供 (秋田県立大)
7 月 19 日	令和 5 年度 秋田県畜産技術 者連盟第 61 回 通常総会	秋田市 イヤタカ	第 1 号議案 令和 4 年度事業報告及び決算 第 2 号議案 令和 5 年度事業計画 (案) 及び 収支予算 (案) 第 3 号議案 令和 5 年度会費
7 月 21 日	令和 5 年度 全国獣医師会 事務・事業推進 会議	東京都 明治記念館	(1) 販売用犬・猫へのマイクロチップ の装着・登録に係る対応 (2) 獣医学術講習会研修会事業及び 獣医療提供体制整備推進総合 対策事業 (3) 認定・専門獣医師制度及び農場 管理専門獣医師等認定・活動 支援事業 (4) 2023 動物感謝デー in JAPAN ”World Veterinary Day”の開催 (5) 獣医療証明様式提供事業 (6) 日本獣医師会獣医師福祉共済 事業 研修会「公益認定法改正の方向性 最終報告の解説」 講師 公認会計士 松前江里子 先生

令和 5 年 7 月 27 日	令和 5 年度 秋田県家畜自衛 防 疫 協 議 会 理事・総会	秋田市 イヤタカ	第 1 号議案 令和 4 年度通常総会提出議案の 承認 (1) 令和 4 年度事業報告及び収支 決算の承認 (2) 令和 5 年度事業計画（案）及び 収支予算（案）の承認 (3) 令和 5 年度会費の徴収 (4) 役員改選
8 月 1 日	令和 5 年度 産業動物獣医師 体験研修	秋田市 中央家保 大仙市 畜産試験場 秋田県農業公 社畜産センター	概要 産業動物及び公務員獣医師 の体験学習 対象 高校生及び保護者 10 組
9 月 1 日	ペット防災・ ペット同行同伴 避難セミナー	秋田市 秋田県動物愛護 センター	(1) ペット防災・避難等の講義 (2) 訓練 ・ペットの飼養スペース設営、 受付訓練
9 月 3 日	第 99 回秋田県 畜産共進会	由利本荘市 あきた総合家畜 市場	第 1 部 肉用牛、第 2 部 乳用牛 和牛審査協議会 褒賞 4 点を提供、広告掲載
9 月 10 日	KIDS おしごと ランド	横手市 秋田ふるさと村 ドーム劇場	獣医師の仕事に対するクイズや レントゲン写真をみる等の体験 対象 小学校 1 年生以上
10 月 18 日	秋田県獣医師会 と秋田県医師会 との懇談会	秋田市 秋田キャッスル ホテル	1 今後の取り組み方針 2 共催する講習会のテーマ等
10 月 19 日	東北地区獣医師 会会長意見交換 会	仙台市 江 陽 グ ラ ン ド ホテル	1 令和 5 年度日本獣医師会第 4 回 理事会の概要 2 令和 5 年度東北地区獣医師大会 並びに獣医学術東北地区学会の 概要
10 月 26 日	北海道・東北 地区 獣 医 師 会 事務局会議	秋田市 秋田温泉さとみ	報告事項 令和 5 年度東北地区獣医師大会・ 獣医学術東北地区学会の開催概要 (宮城県獣医師会) 協議事項 (1) 災害時に備えた対応（ペット

			防災等) (2) 獣医師（組織率）確保のための対策等 (3) 各地方会における諸問題 (4) 日本獣医師会から情報提供 その他（東北地区獣医師会関連会議等開催状況・開催計画ほか）
令和 5 年 10 月 27 日	北海道・東北 地区獣医師会 事務局会議 (視察研修)	秋田市 秋田県動物愛護 センター	・秋田県動物愛護センターにおける 取り組み ・付帯設備、施設等の視察
11 月 2 日	第 13 回北東北 しゃくなげ会 研修会	岩手県盛岡市	テーマ 大学と臨床現場をつなぐ ～現場に役立つ臨床症例～ 講演 4 題（岩手大学、北里大学）
11 月 4 日	秋田県 NOSAI 大会	潟上市 トレイク潟上	農業共済職員永年勤続表彰ほか
11 月 14 日	秋田県健康づく り審議会第 3 回 感染症対策分科 会・新興感染症 部会合同会議	秋田市 秋田県獣医師会 会議室（web）	(1) 素案にて追加・修正した記載 内容 (2) 平時からの主な取組 (3) 秋田県医療保健福祉計画（新興 感染症発生・まん延時における 医療）
11 月 16 日	公益法人立入 検査	秋田市 秋田県獣医師会 会議室	検査員 2 名 1 事業執行状況財務諸表、役員、 会議の招集等を確認
11 月 17 日	NPO 法人 アナイスとの 意見交換	秋田市 秋田県畜産会館	参集 14 名（県、民間、獣医師） (1) 比内地鶏等の紹介 (2) 動物福祉について意見交換
11 月 22 日	全国獣医師会 会長会議	東京都 上野精養軒	【説明・報告事項】 (1) 「愛玩動物における遠隔診療の 適切な実施に関する指針」策定の 経緯等 (2) 獣医療広告制限の見直し (3) 令和 5 年度動物愛護週間中央行 事及び 2023 動物感謝デー in JAPAN ” World Veterinary Day ” (4) 販売用犬猫に対するマイクロチ ップの装着・登録

			(5) 政策提言活動等 (6) 第 41 回獣医学術学会年次大会 (7) 日本獣医師会ワンヘルスセミナーの開催 (8) 世界獣医師会（WVA）の役員選挙 (9) アジア獣医師会連合（FAVA）とアジア大洋州医師連合（CMAAO）における MOU の締結 【連絡事項】 (1) 当面の主要会議の開催計画 (2) 日本獣医師連盟の活動報告
令和 5 年 11 月 23 日	2023 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day ”	東京都 上野恩賜公園	一日獣医師体験コーナー、動物の展示・ふれあい、ステージイベント、スタンプラリーなど 【同時開催】 令和 5 年度 動物愛護週間中央行事（屋外行事）
11 月 27 日	第 4 回あきた総合家畜市場運営協議会	由利本荘市 あきた総合家畜市場 研修室	協議事項 (1) 令和 6 年度市場開催日程（案） (2) 市場事故対応の一部見直し (3) 市場運営への意見・要望 報告事項 (1) 令和 5 年度 4～11 月実績 (2) 3 地域協議会概要の報告 (3) 落雷による今後の市場運営
令和 6 年 1 月 13 日	飼い主のいない猫対策セミナー	秋田市 遊学舎	演題 地域猫対策・活動 講師 地域猫活動アドバイザー 石森信夫 先生 参集 約 50 名
1 月 23 日	北海道・東北地区獣医師会事務局会議	青森市 アップルパレス 青森	報告事項 令和 5 年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会の開催概要（宮城県獣医師会） 協議事項 (1) 令和 6 年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会の開催計画

			(2) 令和 6 年度日本獣医師会に対する要望事項（案） (3) 会議等開催状況及び開催計画（案） (4) 令和 6 年度北海道獣医師会事業開催計画 (5) 各地方獣医師会への照会事項 (6) 日本獣医師会からの情報提供
令和 6 年 1 月 24 日	北海道・東北 地区獣医師会 事務局会議 （視察研修）	青森市 県営浅虫水族館	・海獣（イルカ）の採血、健康診断の概要 ・付帯設備、施設等の視察
1 月 25 日	獣医師確保対策 連絡協議会	秋田市 秋田県共済会館	協議事項 (1) 令和 5 年度獣医師確保対策事業 (2) 令和 6 年度獣医師確保対策事業「獣医師養成確保修学資金給付事業」について (3) 家畜診療所の運営状況 (4) その他
1 月 26 日	第 69 回秋田県 獣医畜産技術研 究発表会	秋田市 イヤタカ	・獣医畜産技術研究発表 10 題 ・特別講演 「牛の生産病における最新の知見～鼻腔投与型粘膜ワクチンによる牛乳房炎 防除～」 講師 動物衛生研究部門 長澤裕哉 先生
1 月 30 日	令和 6 年度狂犬 病予防注射事務 に関する入札	秋田市 秋田市保健所	(1) 注射済票交付委託業務 (2) 犬の鑑札交付委託業務
2 月 13 日	令和 5 年度 秋田市狂犬病 予防業務担当者 会議	秋田市 秋田市保健所	(1) 令和 5 年度狂犬病予防業務実績 (2) 令和 6 年度狂犬病予防業務の進め方
2 月 14 日	日本獣医師会 ワンヘルスセミ ナー	東京都 明治記念館	講演 「日本獣医師会におけるワンヘルスの取組と世界的な実践活動への期待」 日本獣医師会会長 藏内勇夫 「大学はワンヘルスにどのように

			貢献できるか」 東京農工大教授 水谷哲也
令和 6 年 2 月 20 日	令和 6 年度 BSE 検査体制説明会	北秋田市 北部家畜保健衛 生所	(1) BSE に関する特定家畜伝染病 防疫指針の変更 (2) 秋田県における令和 6 年度の BSE 検査体制 (3) その他（情報提供） 牛疾病検査円滑化推進対策事業
2 月 23 日	秋田県公衆衛生 獣医師協議会 総会	秋田市 イヤタカ	議事 第 1 号議案 令和 5 年度事業報告及び収支決算 報告（見込み） 第 2 号議案 令和 6 年度事業計画案及び収支 予算案 第 3 号議案 令和 6 年度 役員改選
2 月 26 日	北東北しゃくな げ会秋田県支部 役員会	秋田市 イヤタカ	議題 (1) 北・南東北しゃくなげ会合同 研修会 (2) 第 14 回北東北しゃくなげ会 研修会開催 (3) 北東北しゃくなげ会研修会開催 に關す合同役員会開催
3 月 11 日	令和 5 年度 第 2 回秋田県牛 疾病検査円滑化 推進協議会及び 家畜衛生協議会	秋田市 イヤタカ	(1) 牛疾病検査円滑化推進対策事業 (2) 自衛防疫強化対策事業
3 月 12 日	令和 5 年度 狂犬病予防業務 担当者会議	湯沢市 湯沢保健所ほか	(1) 令和 5 年度犬の登録及び狂犬病 予防注射実施状況 (2) 令和 6 年度狂犬病予防注射実施 日程 (3) 要望・質問事項 (4) その他（情報提供） ・狂犬病予防業務及び動物愛護 管理業務の状況 ・犬猫の収容頭数 ・「飼い主のいない猫対策セミ

			ナー」 ・どうぶつ基金事業の活用
令和 6 年 3 月 13 日	公益社団法人 秋田県農業公社 令和 5 年度 第 3 回理事会	秋田市 秋田パークホテル	【議事】 第 1 号議案 令和 6 年度事業計画及び収支予算 第 2 号議案 令和 6 年度賦課金の額及び徴収方法 第 3 号議案 令和 6 年度借入金の限度額 第 4 号議案 秋田県土地改良事業団体連合会との契約締結 第 5 号議案 秋田県畜産農業協同組合との契約締結 第 6 号議案 秋田県農業共済組合との契約締結 第 7 号議案 秋田県農業公社職員給与規程の一部改正 第 8 号議案 秋田県農業公社就業規則の一部改正 第 9 号議案 秋田県農業公社職員非常勤職員就業規定の一部改正 【報告事項】 ・職務執行状況の報告
3 月 25 日	北東北しゃくなげ会合同役員会	秋田市 イヤタカ	・第 14 回北東北しゃくなげ会研修会の開催 ・南東北しゃくなげ会研修会の開催

4 専門部会委員名簿【令和5年度総会の日から令和7年度総会の日まで】

◎は部会長又は委員長、○は東北地区学会幹事

(1) 産業動物部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎伊豆 肇	由利支部（開業）	県獣理事
○小沼 成尚	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	産業動物学会
山田 典子	北秋田支部（北部家畜保健衛生所）	
大道 綾乃	北秋田支部（開業）	
工藤 一磨	秋田支部（畜産振興課）	
加藤真姫子	仙北支部（畜産試験場）	
真田慶之助	仙北支部（県南家畜診療所）	
武田 浩輝	横手支部（開業）	

(2) 小動物・狂犬病予防部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎松野 実	秋田支部（開業）	県獣理事
○小野 郁男	由利支部（開業）	小動物学会
西村 裕之	山本支部（開業）	
宮野 佳子	秋田支部（動物愛護センター）	
長谷川麻梨子	秋田支部（秋田市保健所）	
庄司 浩	秋田支部（開業）	
小山 真人	仙北支部（仙北地域振興局）	
小南 好慎	仙北支部（開業）	

(3) 公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齊藤志保子	秋田支部	県獣理事
○長谷川博之	秋田支部（動物愛護センター）	獣医公衆衛生学会
根元 繁	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	
三浦 聡子	秋田支部（生活衛生課）	
安田 有	秋田支部（南部家畜保健衛生所）	
柴田 千秋	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	
三浦 匡哉	秋田支部（大森山動物園）	

◆ 秋田県医師会との連携にかかる委員会（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎小松 守	秋田支部（大森山動物園）	
齊藤志保子	秋田支部	県獣理事
松田 幸久	秋田支部	
廣幡 忠文	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	
小沼 成尚	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	
八重樫 良	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	

(4) 広報部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎伊藤 隆	秋田支部（開業）	県獣理事
安田 正明	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	
小松 守	秋田支部（大森山動物園）	
福間 幹大	秋田支部（生活衛生課）	
伊藤 賢	秋田支部（開業）	
田中 篤	由利支部（畜産試験場）	
與齊 祐子	由利支部（開業）	

◆ 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎安田 正明	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	
福間 幹大	秋田支部（生活衛生課）	
山口 恭代	秋田支部（畜産振興課）	
高橋 拓	秋田支部（大森山動物園）	
柿野 淳	秋田支部（開業）	
今野 誠	由利支部（中央部家畜診療所）	

(5) 組織財政部会委員（6名）

氏 名	所 属	摘 要
◎高橋 朝夫	仙北支部	県獣理事
加賀 千光	山本支部	
鈴木 篤	秋田支部（開業）	
鈴木 敏規	由利支部（開業）	
與齊 和博	由利支部（開業）	
加沢 敏明	仙北支部（開業）	

5 事故対策委員会委員（5名）

氏 名	所 属	摘 要
若松 清則	北秋田支部（開業）	県獣理事
長谷川博之	秋田支部（動物愛護センター）	
福間 幹大	秋田支部（生活衛生課）	
藤原 憲	雄勝支部（開業）	県獣副会長
佐藤 満雄	山本支部（開業）	県獣副会長

6 選挙管理委員会委員（5名）

氏 名	所 属	摘 要
◎佐々木達吉	秋田支部	
加賀 千光	山本支部	
嵯峨 裕	秋田支部	
佐藤 政善	由利支部	
藤島 信賢	雄勝支部（開業）	

任期 令和4年3月18日～令和6年3月17日

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,167,519	24,287,791	△ 7,120,272
未収金	18,890	198,373	△ 179,483
貯蔵品	11,133,825	12,689,215	△ 1,555,390
立替金	110	0	110
前払費用	670,913	857,178	△ 186,265
流動資産合計	28,991,257	38,032,557	△ 9,041,300
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	510,000	3,360,000	△ 2,850,000
積立預金	27,891,780	26,391,780	1,500,000
特定資産合計	28,401,780	29,751,780	△ 1,350,000
(3) その他固定資産			
什器備品	3	3	0
敷金	30,000	30,000	0
その他固定資産合計	30,003	30,003	0
固定資産合計	28,431,783	29,781,783	△ 1,350,000
資産合計	57,423,040	67,814,340	△ 10,391,300
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	8,786,250	10,357,875	△ 1,571,625
未払金	542,044	188,130	353,914
預り金	770,607	3,073,318	△ 2,302,711
流動負債合計	10,098,901	13,619,323	△ 3,520,422
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	510,000	3,360,000	△ 2,850,000
固定負債合計	510,000	3,360,000	△ 2,850,000
負債合計	10,608,901	16,979,323	△ 6,370,422
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	46,814,139	50,835,017	△ 4,020,878
(うち特定資産への充当額)	25,601,963	26,951,963	△ 1,350,000
正味財産合計	46,814,139	50,835,017	△ 4,020,878
負債及び正味財産合計	57,423,040	67,814,340	△ 10,391,300

未収金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
鹿角支部会員	令和5年度年会費	14,000
山本支部	令和5年度注射料金	2,950
山本支部	令和5年度特別会費	400
秋田市	個別登録事務受託料（3月分）	1,540
合 計		B/S 18,890

貯蔵品内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和6年2月購入分ワクチン	4,413,750
M P アグロ(株)	令和6年2月購入分ワクチン	4,372,500
	令和5年購入ワクチン在庫	2,165,625
	販売用県証紙棚卸	20,900
	販売用証明書棚卸	161,050
合 計		B/S 11,133,825

立替金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
仙北支部会員	送金手数料	110
合 計		B/S 110

前払費用内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
損保ジャパン	令和6年度狂犬病予防注射事業賠償責任保険	27,000
M P アグロ(株)	令和6年度狂犬病予防注射消耗品	271,029
小田島商事(株)	令和6年度狂犬病予防注射消耗品	232,364
（有）越前ビル	山本支部4月分事務所賃借料	32,000
貸主 池田則男	由利支部4月分事務所賃借料	55,000
秋田県農業共済組合	農業共済新聞年間購読料	5,520
公益社団法人日本獣医師会	令和5年度事務局サイバー保険料	48,000
合 計		B/S 670,913

買掛金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
小田島商事(株)	令和6年2月購入分ワクチン	4,413,750
M P アグロ(株)	令和6年2月購入分ワクチン	4,372,500
合 計		B/S 8,786,250

未払金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
日本年金機構	令和6年1、2月分社会保険料事業主負担分	132,010
(株) テレマーカー	令和6年2月分電話料金	6,888
リコージャパン(株)	令和6年3月分プロバイダー料金	4,158
富士フイルムＢＩ秋田(株)	令和6年3月分ＰＣセキュリティーサービス利用料	7,480
(株) トラパント	令和6年3月分サーバーシステム利用料	8,800
日本郵便(株)	令和6年3月分料金後納郵便料金	6,698
佐川急便(株)	令和6年3月分宅配料金	2,200
一般社団法人秋田県医師会	令和6年3月医師会連携県民公開講座(野生鳥獣に関する講習会)開催費用	230,188
(株) アイネックス	令和6年2月分コピー料金	9,739
秋田ハイタク興業(株)	令和6年3月小動物臨床技術講習会タクシー代	1,080
NTTファイナンス(株)	令和6年2月分電話料金(北秋田支部)	7,992
ヤマト運輸(株)	令和6年2月分宅配料金(北秋田支部)	9,350
NTTファイナンス(株)	令和6年2月分電話料金(山本支部)	7,487
(有) 越前ビル	令和6年2月分電気料金(山本支部)	1,094
(有) 越前ビル	令和6年3月分水道料金(山本支部)	377
山本支部	令和5年度技術料	1,580
NTTファイナンス(株)	令和2年2月分電話料金(秋田支部)	5,676
日本郵便(株)	令和6年3月分料金後納郵便料金(秋田支部)	3,324
NTTファイナンス(株)	令和6年2月分電話料金(由利支部)	12,058
NTTファイナンス(株)	令和6年2月分電話料金(仙北支部)	9,504
鈴木商事(株)	令和6年3月分ガス料金(仙北支部)	6,861
公益社団法人日本獣医師会	令和6年3月仕入れ予防接種証明書A様式	67,500
合 計		B/S 542,044

預り金内訳書

相手先	摘 要	当期末残高
日本年金機構	令和6年1、2月分社会保険料被保険者負担分	128,914
秋田南税務署	令和6年3月分源泉所得税	19,949
能代市	鑑札代	3,000
山本支部会員	令和5年10月～3月1日分個別事務受託料(能代市、藤里町)	122,612
秋田支部会員	令和5年10月～3月分個別事務受託料(秋田市)	489,632
仙北支部	注射料金、鑑札・済票代	6,500
合 計		B/S 770,607

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	30,000	40,000	△ 10,000
受取入会金	30,000	40,000	△ 10,000
受取会費	13,665,600	14,134,400	△ 468,800
一般受取会費	3,150,000	3,234,000	△ 84,000
特別受取会費	10,495,600	10,880,400	△ 384,800
賛助受取会費	20,000	20,000	0
事業収益	77,527,000	80,351,310	△ 2,824,310
狂犬病予防推進事業収益	77,381,450	80,219,350	△ 2,837,900
県証紙売捌事業収益	50,200	38,600	11,600
証明書等頒布事業収益	95,350	93,360	1,990
受取補助金等	5,171,244	5,329,753	△ 158,509
登録事務受託収益	103,697	138,906	△ 35,209
済票交付事務受託収益	2,304,736	2,416,022	△ 111,286
通知事務受託収益	2,680,425	2,717,137	△ 36,712
日獣講習会受託収益	82,386	57,688	24,698
受取負担金	260,000	0	260,000
受取負担金	260,000	0	260,000
雑収益	220,763	45,965	174,798
受取利息	115	118	△ 3
雑収益	220,648	45,847	174,801
経常収益計	96,874,607	99,901,428	△ 3,026,821
(2) 経常費用			
事業費	92,525,404	93,613,863	△ 1,088,459
役員報酬	2,888,000	2,740,000	148,000
給料手当	7,775,320	7,387,586	387,734
臨時雇賃金	2,342,120	2,505,925	△ 163,805
退職給付費用	408,000	384,000	24,000
福利厚生費	1,043,010	881,619	161,391
県証紙仕入高	50,200	38,600	11,600
薬品費	10,432,125	10,580,625	△ 148,500
技術料	41,457,620	42,977,580	△ 1,519,960
会議費	551,075	544,940	6,135
証明書仕入高	63,940	68,060	△ 4,120
旅費交通費	2,666,764	2,486,764	180,000
通信運搬費	3,233,882	3,146,450	87,432
消耗品費	1,786,414	2,178,995	△ 392,581
修繕費	30,250	30,250	0
印刷製本費	1,235,830	1,571,295	△ 335,465
広報活動費	775,540	1,113,040	△ 337,500
光熱水料費	912,326	754,109	158,217
賃借料	9,019,574	8,902,883	116,691
保険料	170,750	170,750	0
諸謝金	144,000	108,000	36,000
租税公課	2,502,700	1,654,000	848,700
支払負担金	673,000	563,000	110,000
支払助成金	514,000	1,024,000	△ 510,000
委託費	1,393,500	1,384,590	8,910
雑費	455,464	416,802	38,662
管理費	8,286,381	7,133,931	1,152,450
役員報酬	1,352,000	1,228,000	124,000
給料手当	521,680	482,480	39,200
退職給付費用	142,000	96,000	46,000
福利厚生費	224,073	251,199	△ 27,126
会議費	1,113,687	286,045	827,642
旅費交通費	882,956	690,795	192,161
通信運搬費	134,760	157,295	△ 22,535
消耗品費	231,572	229,252	2,320
修繕費	181,460	192,912	△ 11,452
印刷製本費	549,120	593,835	△ 44,715
光熱水料費	75,749	62,949	12,800
賃借料	275,124	274,703	421
諸謝金	745,289	726,000	19,289
租税公課	480	4,600	△ 4,120
支払負担金	1,711,000	1,654,000	57,000
支払寄付金	24,000	100,000	△ 76,000
雑費	121,431	103,866	17,565
経常費用計	100,811,785	100,747,794	63,991
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,937,178	△ 846,366	△ 3,090,812
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,937,178	△ 846,366	△ 3,090,812
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 3,937,178	△ 846,366	△ 3,090,812
法人税及び住民税、事業税	83,700	84,000	△ 300
当期一般正味財産増減額	△ 4,020,878	△ 930,366	△ 3,090,512
一般正味財産期首残高	50,835,017	51,765,383	△ 930,366
一般正味財産期末残高	46,814,139	50,835,017	△ 4,020,878
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	46,814,139	50,835,017	△ 4,020,878

正味財産増減計算書内訳表
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益その他事業会計		法人会計	合計
		収益事業	相互扶助等事業		
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	9,000	0	0	21,000	30,000
受取入会金	9,000	0	0	21,000	30,000
受取会費	4,394,112	0	181,080	9,090,408	13,665,600
一般受取会費	1,134,000	0	180,080	1,835,920	3,150,000
特別受取会費	3,253,912	0	0	7,241,688	10,495,600
賛助受取会費	6,200	0	1,000	12,800	20,000
事業収益	77,381,450	145,550	0	0	77,527,000
狂犬病予防推進事業収益	77,381,450	0	0	0	77,381,450
県証紙売却事業収益	0	50,200	0	0	50,200
証明書等頒布事業収益	0	95,350	0	0	95,350
受取補助金等	5,171,244	0	0	0	5,171,244
登録事務受託収益	103,697	0	0	0	103,697
済票交付事務受託収益	2,304,736	0	0	0	2,304,736
通知事務受託収益	2,680,425	0	0	0	2,680,425
日獣講習会受託収益	82,386	0	0	0	82,386
受取負担金	0	0	0	260,000	260,000
受取負担金	0	0	0	260,000	260,000
雑収益	1,439	1,022	38,302	180,000	220,763
受取利息	113	2	0	0	115
雑収益	1,326	1,020	38,302	180,000	220,648
経常収益計	86,957,245	146,572	219,382	9,551,408	96,874,607
(2) 経常費用					
事業費	92,191,002	115,020	219,382	0	92,525,404
役員報酬	2,888,000	0	0	0	2,888,000
給料手当	7,775,320	0	0	0	7,775,320
臨時雇賃金	2,342,120	0	0	0	2,342,120
退職給付費用	408,000	0	0	0	408,000
福利厚生費	928,930	0	114,080	0	1,043,010
県証紙仕入高	0	50,200	0	0	50,200
薬品費	10,432,125	0	0	0	10,432,125
技術料	41,457,620	0	0	0	41,457,620
会議費	551,075	0	0	0	551,075
証明書仕入高	0	63,940	0	0	63,940
旅費交通費	2,647,324	0	19,440	0	2,666,764
通信運搬費	3,231,512	0	2,370	0	3,233,882
消耗品費	1,786,414	0	0	0	1,786,414
修繕費	30,250	0	0	0	30,250
印刷製本費	1,210,958	0	24,872	0	1,235,830
広報活動費	775,540	0	0	0	775,540
光熱水料費	912,326	0	0	0	912,326
賃借料	9,019,574	0	0	0	9,019,574
保険料	170,750	0	0	0	170,750
諸謝金	144,000	0	0	0	144,000
租税公課	2,502,700	0	0	0	2,502,700
支払負担金	673,000	0	0	0	673,000
支払助成金	514,000	0	0	0	514,000
委託費	1,393,500	0	0	0	1,393,500
雑費	395,964	880	58,620	0	455,464
管理費	0	0	0	8,286,381	8,286,381
役員報酬	0	0	0	1,352,000	1,352,000
給料手当	0	0	0	521,680	521,680
退職給付費用	0	0	0	142,000	142,000
福利厚生費	0	0	0	224,073	224,073
会議費	0	0	0	1,113,687	1,113,687
旅費交通費	0	0	0	882,956	882,956
通信運搬費	0	0	0	134,760	134,760
消耗品費	0	0	0	231,572	231,572
修繕費	0	0	0	181,460	181,460
印刷製本費	0	0	0	549,120	549,120
光熱水料費	0	0	0	75,749	75,749
賃借料	0	0	0	275,124	275,124
諸謝金	0	0	0	745,289	745,289
租税公課	0	0	0	480	480
支払負担金	0	0	0	1,711,000	1,711,000
支払寄付金	0	0	0	24,000	24,000
雑費	0	0	0	121,431	121,431
経常費用計	92,191,002	115,020	219,382	8,286,381	100,811,785
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,233,757	31,552	0	1,265,027	△ 3,937,178
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,233,757	31,552	0	1,265,027	△ 3,937,178
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 5,233,757	31,552	0	1,265,027	△ 3,937,178
他会計振替額	15,776	△ 15,776	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 5,217,981	15,776	0	1,265,027	△ 3,937,178
法人税及び住民税、事業税	0	83,700	0	0	83,700
当期一般正味財産増減額	△ 5,217,981	△ 67,924	0	1,265,027	△ 4,020,878
一般正味財産期首残高	21,290,456	△ 264,957	3,782,454	26,027,064	50,835,017
一般正味財産期末残高	16,072,475	△ 332,881	3,782,454	27,292,091	46,814,139
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	16,072,475	△ 332,881	3,782,454	27,292,091	46,814,139

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 本計算書類は、公益法人会計基準(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)に基づき作成しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

取得価額が10万円以上のものについて、見積耐用年数に基づいて、定額法で償却しております。

なお、取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は4に記載のとおりであります。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金…期末現在の退職給付の要支給額に相当する金額を計上しております。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	3,360,000	510,000	3,360,000	510,000
東北大会等積立預金	16,895,403	1,000,000	0	17,895,403
周年記念事業積立預金	3,477,454	500,000	0	3,977,454
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	0	0	6,018,923
小 計	29,751,780	2,010,000	3,360,000	28,401,780
合 計	29,751,780	2,010,000	3,360,000	28,401,780

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	510,000	(0)	(0)	(510,000)
東北大会等積立預金	17,895,403	(0)	(17,895,403)	(0)
周年記念事業積立預金	3,977,454	(0)	(3,977,454)	(0)
被災動物救護対策積立預金	6,018,923	(0)	(6,018,923)	(0)
小 計	28,401,780	(0)	(27,891,780)	(510,000)
合 計	28,401,780	(0)	(27,891,780)	(510,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	976,500	976,497	3
合計	976,500	976,497	3

5. リース取引の処理方法

リース取引の処理方法は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

尚、当該事業年度の末日における未経過リース料は1,072,170円であります。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

・基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記2のとおりである。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
役員退職給付引当金	3,360,000	510,000	3,360,000	0	510,000
合 計	3,360,000	510,000	3,360,000	0	510,000

財産目録

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	普通預金			17,167,519
		北都銀行秋田駅前支店			
		0302***本会	運転資金として	9,855,048	
		0765***本会	運転資金として	19,949	
		6072***本会	運転資金として	6,897,253	
		8118***本会	運転資金として	0	
		6139***鹿角支部	運転資金として	0	
		6139***北秋田支部	運転資金として	0	
		6139***山本支部	運転資金として	0	
		6139***秋田支部	運転資金として	0	
		6139***由利支部	運転資金として	0	
		6139***仙北支部	運転資金として	6,390	
		6139***横手支部	運転資金として	0	
		6139***雄勝支部	運転資金として	0	
		秋田銀行秋田駅前支店			
		0669***本会	運転資金として	388,879	
		内訳書のとおり		18,890	
未収金			11,133,825		
貯蔵品					
MPアグロ(株)	狂犬病予防注射ワクチン	令和6年度使用分	4,372,500		
小田島商事(株)	狂犬病予防注射ワクチン	令和6年度使用分	4,413,750		
ワクチン	狂犬病予防注射ワクチン	令和5年度在庫分	2,165,625		
県証紙	販売用県証紙棚卸		20,900		
証明書	販売用証明書棚卸		161,050		
立替金	内訳書のとおり		110		
前払費用	内訳書のとおり		670,913		
流動資産合計					28,991,257
(固定資産)	特定資産	退職給付引当資産	北都銀行秋田駅前支店	役員の退職に備え役員退職慰労金の	510,000
		退職給付引当資産	6072***本会	期末要支給額を保全するもの	510,000
		積立預金			27,891,780
		東北大会等積立資産	6072***本会	獣医学術向上及び研修会等開催事業の中で東北大会を開催する為の準備金である	17,895,403
		周年記念事業積立資産	6075***本会	相互扶助等事業の中で周年記念式典を開催するための準備金である	3,977,454
	その他固定資産	被災動物救護対策積立資産	6107***本会	災害時動物救護対策事業の中で、災害時に被災動物の避難・救護体制を構築するための準備金である	6,018,923
		什器備品	診察台、発電機	診察台・発電機は公益目的事業に供している公益目的保有財産である	30,003
			プロジェクター	プロジェクターは公益9、法人1の割合で供している保有財産である	3
		敷金	(有) 越前ビル	山本支部事務所	30,000
		固定資産合計			
資産合計					57,423,040
(流動負債)	買掛金	MPアグロ(株)	狂犬病予防注射ワクチン	令和6年度使用分	8,786,250
		小田島商事(株)	狂犬病予防注射ワクチン	令和6年度使用分	4,372,500
		未払金	内訳書のとおり		4,413,750
		預り金	内訳書のとおり		542,044
流動負債合計					770,607
流動負債合計					10,098,901
(固定負債)	役員退職慰労引当金		役員に対する退職金の支払いに備えたもの		510,000
固定負債合計					510,000
負債合計					10,608,901
正味財産					46,814,139

監 査 報 告

私たち監事は、公益社団法人秋田県獣医師会定款第 26 条及び監事監査規程第 9 条の規定に基づき、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの事業年度の業務及び会計について監査を実施しました。

その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査方法の概要

各監事は、理事会に出席するほか、理事から事業執行状況及び決算の内容について説明を受けるとともに、重要な決裁書類等を閲覧し、事業報告書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について監査を実施しました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款並びに事業計画書に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

令和 6 年 4 月 24 日

公益社団法人秋田県獣医師会

代表監事

佐藤 行 

監 事

佐藤 伸行 

監 事

須田 宏司 

監 事

三浦 伸寛 

報告事項 令和6年度事業計画、収支予算書（損益ベース）について

I 実施方針

近年、人・物・金が急速に移動するグローバル社会が進展してきている中、世界的に感染拡大した COVID-19（新型コロナウイルス感染症）は、ワクチン接種の実施等を踏まえ、感染症法の第 5 類に移行し、感染拡大時においても新たな行動制限を行うことなく、社会・経済活動の正常化が戻ってきた。

人と動物の共通感染症である新型コロナウイルス感染症、SARS(重症急性呼吸器症候群)、MERS(中東呼吸器症候群)、新型インフルエンザ、狂犬病、SFTS(重症熱性血小板減少症候群)等の「新興・再興感染症」は、いずれも動物由来の人と動物の共通感染症であり、人の感染症の約 6 割を占めている。それら感染症の予防やまん延防止等の対策を講じる上で、人と動物の健康及び環境保全を一体的に推進する「ワンヘルス・アプローチ」の重要性が広く理解されるようになり、動物由来感染症の脅威に対する危機管理意識を共有し、我々獣医師がその専門的知識や技術を発揮して社会に貢献しなければならない。

当会の各種事業の中で主要事業である狂犬病予防事業は、注射実施頭数の減少が毎年続いており厳しい状況ではあるが、25 市町村と連携しながら事故のない円滑な実施と運営に努めなければならない。

また、獣医学術向上及び研修会等開催事業においては、東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会、日本獣医師会獣医学術学会年次大会等へ積極的に参加し、獣医学術や獣医療に対する最新の知識・技術の研鑽及び人材育成に努める。

一方、一昨年「動物愛護管理法の一部改正する法律」及び「愛玩動物看護師法」の新法が施行されたが、この二つの新しい制度が、人と動物が共生する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することができるよう、適正かつ円滑な事業推進を図る必要がある。

そのためには、なお一層の会員各位の協力と団結により、県民に信頼される公益法人としての責務を果たし、組織の透明性（Disclosure）、統治能力（Governance）、法令遵守（Compliance）をさらに強化しながら各種事業に取り組む。

II 公益目的事業

人と動物が共存する豊かで健全な社会形成を促進し、安全で安心な県民生活の確保に寄与することを目的とする事業

1 狂犬病等の人と動物の共通感染症予防推進事業

(1) 狂犬病予防事業

全てのほ乳類が感染する狂犬病は未だ世界各地で発生しており、流通の国際化などにより侵入経路が多様化していることから、引き続き県や市町村と連携して

定期的な「集合注射」を組織的に推進するとともに、「個別注射」についても動物病院で随時実施する。

また、狂犬病予防注射に起因する事故等が生じた場合は、狂犬病予防注射事故対策規程に基づき迅速かつ的確に処理する。

【 狂犬病予防注射実施計画 】

項 目	計画頭数	注射時期
集合注射	12,500 頭	令和 6 年 4 月～6 月
個別注射	12,500 頭	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月
合 計	25,000 頭	

(2) 狂犬病以外の人と動物の共通感染症に関する普及啓発

高病原性鳥インフルエンザ、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）、ジカ熱、新型コロナウイルス感染症など、人と動物の共通感染症が大きな社会問題となっている。正しい知識を身につける必要があるので、県や医師会等と連携し、人と動物の共通感染症の発生予防や、発生時の対応に関する講習会等を開催するとともに、県民を対象とした公開講座の開催、ホームページへの掲載や各種イベントにおけるリーフレット等の配布などにより正しい知識の普及啓発を図る。

2 身体障害者補助犬利用者への支援事業

身体障害者補助犬（盲導犬、介助犬、聴導犬等）利用者の社会参加への支援並びに補助犬の健康保持を図るため、狂犬病予防注射料金を支援する。また、日本盲導犬協会が行う盲導犬育成募金への協力の呼びかけも推進する。

3 食中毒予防等対策事業

県民を対象に、生産から食卓までのフードチェーンにおける、食中毒などを含む食品の安全・安心に関する正しい知識の普及啓発に努めるため、一般公開講座等を開催する。また、県、市町村等と共催して研修会を開催し、リーフレットの配布頭による普及啓発を行う。

4 高品質な家畜畜産物生産衛生対策事業

産業動物に関わる獣医師等に対する研修を通じ、家畜衛生や公衆衛生に関する知識や技術の習得を図る。また、消費者の求める高品質で安心・安全な畜水産物の生産、普及に努め、家畜改良を目的とする畜産共進会へ参加・協力する。さらに、産業動物獣医師が投与する、動物用医薬品の適正使用指導を実施するとともに、薬剤耐性（AMR）対策アクションプランに従い、抗菌剤の慎重使用について徹底を図る。

5 獣医学術向上及び研修会等開催事業

獣医学術や獣医療に関する最新の知識の習得と技術の研鑽、普及に努めるとともに食の安全・安心の確保や、動物の愛護思想に基づく社会形成などの広範な社会責任を担っていることから、人材を育成し技術や知識の向上を図る。

(1) 獣医学術向上普及啓発事業

獣医学術学会や各種講習会の参加者に対して、登録料や助成金を支給するとともに、発表者に対しては奨励金を交付し、獣医療の各分野における専門的知識、高度な技術の習得や人材育成を図る。

① 令和6年度東北地区獣医師大会・獣医学術東北地区学会

開催予定月日 令和6年9月24日（火）～25日（水）

開催予定場所 青森県青森市「ホテル青森」

参加予定人数 50名

② 第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）

開催予定月日 令和7年1月24日（金）～26日（日）

開催予定場所 宮城県仙台市「仙台国際センター」

開催内容 各種シンポジウム、特別・教育講演、市民公開講座

日本獣医師会学術学会（産業動物・小動物・獣医公衆衛生）

参加予定人数 20名

③ 獣医技術講習会（各年1回）

【 産業動物 】

開催予定時期 令和6年10月

開催予定場所 秋田市

【 獣医公衆衛生 】

開催予定時期 令和6年11月

開催予定場所 秋田市

【 小動物臨床 】

開催予定時期 令和6年12月

開催予定場所 秋田市

④ 研修会・講習会等への受講者に対する修了証及び認定証の交付

最新の獣医学、高度獣医療技術等に関する専門分野別の研修会、講習会等を一定回数受講した獣医師には、公益社団法人日本獣医師会が修了証並びに認定証を交付しており、本会として参加を強力に促し、獣医師の生涯学習意欲を喚起する。

(2) 獣医療研修会等開催事業

獣医療の各分野にわたる研修会等を開催し、獣医師の人材育成並びに資質の向上を図る。

6 動物愛護・保護の普及啓発事業

県や関係団体と共催で動物愛護フェスティバルを開催するとともに、リーフレットやポスターを作成・配布し、動物愛護・保護精神の普及啓発を図る。

また、各地で犬のしつけ方教室を開催するとともに、動物病院等で管理指導を行い飼育動物の適正飼養を推進する。

(1) 動物愛護フェスティバルの開催

開催予定期日 令和6年9月（祝日）

開催予定場所 秋田市

内 容 長寿動物飼い主表彰

動物とのふれあいコーナー

プラ板・缶バッジ迷子札作成体験

動物愛護の公開講座

リーフレット、ポスター等を作成し、動物愛護精神の普及啓発

(2) 犬のしつけ方教室

8 地域で年に1回以上、適正飼養及びしつけ方教室を開催するとともに、動物病院では、随時、管理指導等を実施する。

(3) 一般公開セミナー

他団体との共催で高齢者等を対象に「動物による心の癒し」等の一般公開セミナーを実施し、福祉事業へ参加する。

7 学校飼育動物適正管理支援事業

小・中学校、幼稚園、特別支援学校等で、動物を活用した情操教育を実施するとともに、学校飼育動物の衛生と健康を保持し、効果的に教育活動が出来るように健康診断、診療、飼育指導、助言等を行い、動物飼育を介した情操教育及び動物愛護の高揚に繋げる。

- ① 自治体と当会が協議協力して、各学校で飼育動物の健康診断、診療、飼育指導・助言等を行う。
- ② 学校飼育動物を介する教育活動について、学校、児童、PTA、教育関係者、地区住民等を対象に公開講座、研修会を開催して、動物愛護等の普及啓発をする。
- ③ 県機関と共催し動物を活用した心の授業に協力する。

8 災害時動物救護対策事業

災害時における飼育動物の避難・救護体制を構築するため、動物救護用物資の備蓄並びに被災動物救護対策積立金を活用した対応を検討して発災に備える。

(1) 平常時の活動

災害時における動物救護用物資を備蓄するとともに、「飼育動物の避難に関する心得、

準備する日用品・器材、動物の訓練」等について、ホームページで飼い主に情報提供する。また、県機関と共催した公開講座を開催し普及活動を実施する。

(2) 災害発生時の活動

現地対策本部並びに救護のためのシェルターの設置と被災愛玩動物の健康診断、治療及び相談等の対応と不足する医薬品、器材を調達する。また、被災地における動物の医療救護、保護活動に関することをホームページ等で情報提供する。

9 傷病野生鳥獣保護事業

野生動物の保護並びに傷病野生動物の治療等へ協力する。

また、県内在住の獣医師に対し、最新の情報や学術等を提供するため研修会を開催する。

III 収益事業

証明書等頒布並びに県証紙取扱事業

1 証明書等頒布及び県証紙取扱事業

(1) 獣医療証明書等頒布事業

獣医師法、獣医療法、薬機法等で診療等の際に交付が義務付けられている証明書等を診療獣医師に頒布する。

(2) 県証紙取扱事業

秋田県県証紙条例に基づき県証紙を取り扱う。

IV その他の事業（相互扶助等事業）

相互扶助等事業

1 会員の互助・福利厚生事業

- ・ 獣医師総合生命福祉共済保険へ加入促進する。
- ・ 会員の健康増進等に関し助成する。

2 表彰等事業

- ・ 秋田県獣医師会表彰規定に基づき表彰する。
- ・ 日本獣医師会会長表彰、感謝状受賞、秋田県知事表彰・叙勲、褒賞等に推薦する。

3 慶弔関係事業

- ・ 慶弔金給付規程により給付する。

4 犬猫の不妊去勢手術助成事業

多頭飼育により不妊・去勢を実施せず繁殖抑制が必要な犬猫を対象に、会員の動物病院等で行う不妊・去勢費用に対する助成を行い、地域住民との共生を推進するとともに、生活環境への支障及び多頭飼育崩壊の未然防止に寄与する。

この事業については変更認定申請を行い、公益認定等委員会へ諮り審査が終了後に実施する。

V 管理・運営事業

1 会議等の開催

区 分	開催回数	開催時期
総 会	1	令和 6 年 6 月 21 日
理事会	5	令和 6 年 5 月、6 月、9 月、12 月、令和 7 年 3 月
監事会	2	令和 6 年 5 月、11 月
業務運営幹部会	4	令和 6 年 5 月、9 月、12 月、令和 7 年 3 月
各部会	1	別記
事務局会議	2	令和 6 年 7 月、令和 7 年 1 月

※ 臨時総会、理事会は必要に応じて開催する。

別記

各部会検討事項

部 会	開催回数	主な検討事項
産業動物部会	令和 6 年 7 月	・ 獣医学術東北地区学会における発表等 ・ 産業動物講習会等 ・ 産業動物獣医師に係る諸問題等
小動物・狂犬病 予防部会	令和 6 年 7 月	・ 獣医学術東北地区学会における発表等 ・ 小動物臨床講習会等 ・ 狂犬病予防注射実績と接種率向上等
公衆衛生・人獣 共通感染症部会	令和 6 年 7 月	・ 獣医学術東北地区学会における発表等 ・ 人獣共通感染症に関する講習会等 ・ 公衆衛生関係の諸問題等
広報部会	令和 6 年 8 月 令和 7 年 1 月	・ 広報に関すること ・ 雑誌 129 号、130 号の編集並びに発刊等
組織財政部会	令和 6 年 11 月	・ 公益目的事業等の再検討等 ・ 令和 6 年度補正予算編成等

2 専門部会委員【令和5年度総会の日から令和7年度総会の日まで】

◎は部会長又は委員長、○は学会幹事

(1) 産業動物部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎伊豆 肇	由利支部（開業）	県獣理事
○安田 正明	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	新 規
山田 典子	北秋田支部（北部家畜保健衛生所）	継 続
大道 綾乃	北秋田支部（開業）	継 続
山口 恭代	秋田支部（畜産振興課）	新 規
加藤真姫子	仙北支部（畜産試験場）	継 続
真田慶之助	仙北支部（県南家畜診療所）	継 続
武田 浩輝	横手支部（開業）	継 続

(2) 小動物・狂犬病予防部会委員（8名）

氏 名	所 属	摘 要
◎松野 実	秋田支部（開業）	県獣理事
○小野 郁男	由利支部（開業）	継 続
小山 真人	山本支部（山本地域振興局）	継 続
西村 裕之	山本支部（開業）	継 続
金 理枝子	秋田支部（動物愛護センター）	新 規
高橋 拓	秋田支部（秋田市保健所）	新 規
庄司 浩	秋田支部（開業）	継 続
小南 好慎	仙北支部（開業）	継 続

(3) 公衆衛生・人獣共通感染症部会委員（7名）

氏 名	所 属	摘 要
◎齊藤志保子	秋田支部	県獣理事
○長谷川博之	秋田支部（動物愛護センター）	継 続
中野 秀樹	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	新 規
三浦 聡子	秋田支部（生活衛生課）	継 続
安田 有	秋田支部（南部家畜保健衛生所）	継 続
柴田 千秋	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	継 続
三浦 匡哉	秋田支部（大森山動物園）	継 続

◆ 秋田県ワンヘルス推進検討委員会（6名）

（秋田県医師会との連携にかかる委員会）

氏 名	所 属	摘 要
◎小松 守	秋田支部（大森山動物園）	継 続
齊藤志保子	秋田支部	継 続
松田 幸久	秋田支部	継 続
櫻田フジト	鹿角支部（秋田県食肉衛生検査所）	新 規
安田 正明	秋田支部（中央家畜保健衛生所）	新 規
八重樫 良	秋田支部（秋田市食肉衛生検査所）	継 続

(4) 広報部会委員 (7 名)

氏 名	所 属	摘 要
◎太田 和広	仙北支部 (開業)	県獣理事
小川 秀治	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	新 規
小松 守	秋田支部 (大森山動物園)	継 続
福間 幹大	秋田支部 (生活衛生課)	継 続
千葉 脩史	秋田支部 (畜産振興課)	新 規
伊藤 賢	秋田支部 (開業)	継 続
與齊 祐子	由利支部 (開業)	継 続

◆ 情報の高度活用及び獣医師会雑誌編集委員会委員 (6 名)

氏 名	所 属	摘 要
◎小川 秀治	秋田支部 (中央家畜保健衛生所)	新 規
福間 幹大	秋田支部 (生活衛生課)	継 続
李 英輝	秋田支部 (畜産振興課)	新 規
高橋 拓	秋田支部 (秋田市保健所)	継 続
柿野 淳	秋田支部 (開業)	継 続
今野 誠	由利支部 (中央部家畜診療所)	継 続

(5) 組織財政部会委員 (6 名)

氏 名	所 属	摘 要
◎高橋 朝夫	仙北支部	県獣理事
加賀 千光	山本支部	継 続
鈴木 篤	秋田支部 (開業)	継 続
鈴木 敏規	由利支部 (開業)	継 続
與齊 和博	由利支部 (開業)	継 続
加沢 敏明	仙北支部 (開業)	継 続

3 事故対策委員会 (5 名)

氏 名	所 属	摘 要
若松 清則	北秋田支部 (開業)	県獣理事
長谷川博之	秋田支部 (動物愛護センター)	継 続
福間 幹大	秋田支部 (生活衛生課)	継 続
藤原 憲	雄勝支部 (開業)	県獣副会長
佐藤 満雄	山本支部 (開業)	県獣副会長

4 選挙管理委員会 (5 名)

氏 名	所 属	摘 要
◎嵯峨 裕	秋田支部	継 続
佐藤 政善	由利支部	継 続
佐藤 徹也	山本支部 (山本地域振興局)	新 規
金 和浩	秋田支部 (秋田地域振興局)	新 規
藤島 信賢	雄勝支部 (開業)	継 続

任期 令和 6 年 3 月 18 日～令和 8 年 3 月 17 日

収支予算〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			0
中科目別記載			
特定資産運用益			0
中科目別記載			
受取入会金	9,000	9,000	0
受取入会金	9,000	9,000	0
賛助入会金	0	0	0
受取会費	4,202,360	4,042,800	△ 159,560
受取一般会費	972,160	936,600	△ 35,560
受取特別会費	3,224,000	3,100,000	△ 124,000
受取賛助会費	6,200	6,200	0
事業収益	76,679,350	73,750,000	△ 2,929,350
狂犬病予防推進事業収益	76,679,350	73,750,000	△ 2,929,350
県証紙売り捌事業収益	0	0	0
証明書等頒布事業収益	0	0	0
受取補助金等	4,932,386	4,830,000	△ 102,386
受取地方補助金	0		0
受取民間補助金	0		0
登録事務受託収益	150,000	150,000	0
済票交付事務受託収益	2,000,000	2,000,000	0
通知事務受託収益	2,700,000	2,600,000	△ 100,000
講習会受託収益	82,386	80,000	△ 2,386
受取負担金			0
中科目別記載	0		0
受取寄付金			0
中科目別記載	0		0
雑収益	1,826	400	△ 1,426
受取利息	500	400	△ 100
雑収益	1,326	0	△ 1,326
経常収益計	85,824,922	82,632,200	△ 3,192,722

収支予算〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	93,236,450	90,325,500	△ 2,910,950
役員報酬	2,780,000	2,780,000	0
給料手当	7,700,000	8,000,000	300,000
臨時雇賃金	2,314,000	2,225,000	△ 89,000
退職給付費用	384,000	408,000	24,000
福利厚生費	900,000	1,100,000	200,000
県証紙仕入高			0
薬品費	10,725,000	10,312,500	△ 412,500
技術料	41,080,000	39,500,000	△ 1,580,000
広報活動費	1,100,000	1,000,000	△ 100,000
会議費	600,000	700,000	100,000
証明書仕入高			
旅費交通費	2,400,000	2,500,000	100,000
通信運搬費	3,300,000	3,300,000	0
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,300,000	2,100,000	△ 200,000
修繕費	30,000	30,000	0
印刷製本費	1,500,000	1,400,000	△ 100,000
光熱水料費	900,000	900,000	0
賃借料	9,300,000	8,500,000	△ 800,000
保険料	170,750	200,000	29,250
諸謝金	200,000	220,000	20,000
租税公課	2,502,700	2,000,000	△ 502,700
支払負担金	700,000	700,000	0
支払助成金	500,000	600,000	100,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,450,000	1,450,000	0
雑費	400,000	400,000	0
経常費用計	93,236,450	90,325,500	△ 2,910,950

収支予算〈損益ベース〉

科 目	公益目的事業会計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,411,528	△ 7,693,300	△ 281,772
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 7,411,528	△ 7,693,300	△ 281,772
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 7,411,528	△ 7,693,300	△ 281,772
一般正味財産期首残高	1,224,705	△ 3,932,235	△ 5,156,940
一般正味財産期末残高	△ 3,932,235	△ 11,625,535	△ 7,693,300
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 3,932,235	△ 11,625,535	△ 7,693,300

収支予算〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
特定資産運用益	0		0		0			0		
中科目別記載										
受取入会金	0		0		0			21,000	21,000	0
受取入会金	0		0		0			21,000	21,000	0
賛助入会金	0		0		0			0	0	0
受取会費	0		157,800	810,000	157,800	810,000	652,200	9,195,840	8,289,200	△ 906,640
受取一般会費	0		156,800	809,000	156,800	809,000	652,200	2,007,040	1,376,400	△ 630,640
受取特別会費	0		0	0	0	0	0	7,176,000	6,900,000	△ 276,000
受取賛助会費	0		1,000	1,000	1,000	1,000	0	12,800	12,800	0
事業収益	150,000	150,000	0	0	150,000	150,000	0			0
狂犬病予防推進事業収益							0			0
県証紙売り捌事業収益	50,000	50,000			50,000	50,000	0			0
証明書等頒布事業収益	100,000	100,000			100,000	100,000				
受取補助金等			0	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	0	0	0
受取地方補助金			0	2,000,000	0	2,000,000	2,000,000	0	0	0
登録事務受託収益					0	0	0			0
済票交付事務受託収益					0	0	0			0
通知事務受託収益					0	0	0			0
講習会受託収益					0	0	0			0
受取負担金					0	0	0		260,000	260,000
中科目別記載					0	0	0			0
受取寄付金					0	0	0			0
中科目別記載					0	0	0			0
雑収益	30,000	30,100	38,302	40,000	68,302	70,100	1,798	0	0	0
受取利息	0	100	0	0	0	100	100	0	0	0
雑収益	30,000	30,000	38,302	40,000	68,302	70,000	1,698	0	0	0
			0		0	0	0			0
経常収益計	180,000	180,100	196,102	2,850,000	376,102	3,030,100	2,653,998	9,216,840	8,570,200	△ 646,640

収支予算〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用										
事業費	190,000	160,000	600,000	2,850,000	790,000	1,210,000	420,000			
役員報酬										
給料手当										
臨時雇賃金										
退職給付費用										
福利厚生費			500,000	300,000	500,000	300,000	△ 200,000			
県証紙仕入高	30,000	30,000			30,000	30,000	0			
薬品費										
技術料										
広報活動費										
会議費			0	52,000	0	52,000	52,000			
証明書仕入高	50,000	50,000			50,000	50,000	0			
旅費交通費			20,000	176,000	20,000	176,000	156,000			
通信運搬費			0	100,000	0	100,000	100,000			
減価償却費										
消耗什器備品費										
消耗品費	0		10,000	110,000	10,000	110,000	100,000			
修繕費										
印刷製本費	0		20,000	99,500	20,000	99,500	79,500			
光熱水料費										
賃借料			0	0	0	0	0			
保険料										
諸謝金										
租税公課	80,000	50,000			80,000	50,000	△ 30,000			
支払負担金										
支払助成金				1,800,000						
支払寄付金										
支払手数料										
委託費										
雑費	30,000	30,000	50,000	212,500	80,000	242,500	162,500			

収支予算〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費								8,362,000	8,368,000	6,000
役員報酬								1,436,000	1,436,000	0
給料手当								530,000	540,000	10,000
臨時雇賃金								30,000	30,000	0
退職給付費用								96,000	102,000	6,000
福利厚生費								230,000	290,000	60,000
会議費								1,100,000	1,000,000	△ 100,000
旅費交通費								760,000	770,000	10,000
通信運搬費								140,000	140,000	0
減価償却費								0	0	0
消耗什器備品費								0	0	0
消耗品費								200,000	200,000	0
修繕費								180,000	180,000	0
印刷製本費								550,000	550,000	0
燃料費								0	0	0
光熱水料費								80,000	80,000	0
賃借料								300,000	300,000	0
保険料								0	0	0
諸謝金								750,000	750,000	0
租税公課								80,000	80,000	0
支払負担金								1,800,000	1,800,000	0
支払助成金								0	0	0
支払寄付金								0	0	0
雑費								100,000	120,000	20,000
経常費用計	190,000	160,000	600,000	2,850,000	790,000	1,210,000	420,000	8,362,000	8,368,000	6,000

収支予算〈損益ベース〉

科 目	収益事業等会計							法人会計		
	収益事業1		その他の事業1		小計					
	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	前年度予算額	今年度予算額	増減	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,000	20,100	△ 403,898	0	△ 413,898	1,820,100	2,233,998	854,840	202,200	△ 652,640
基本財産評価損益等										0
特定資産評価損益等										0
投資有価証券評価損益等										0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 10,000	20,100	△ 403,898	0	△ 413,898	1,820,100	2,233,998	854,840	202,200	△ 652,640
2. 経常外増減の部							0			0
(1) 経常外収益							0			0
中科目別記載							0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0			0
中科目別記載							0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額							0			0
当期一般正味財産増減額	△ 10,000	20,100	△ 403,898	0	△ 413,898	1,820,100	2,233,998	854,840	202,200	△ 652,640
一般正味財産期首残高			3,477,454	3,073,556	3,477,454	3,073,556	△ 403,898			0
一般正味財産期末残高	△ 10,000	20,100	3,073,556	3,073,556	3,063,556	4,893,656	1,830,100	854,840	202,200	△ 652,640
Ⅱ 指定正味財産増減の部							0			0
受取補助金等							0			0
・ ・ ・ ・ ・							0			0
一般正味財産への振替額							0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高							0			0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 10,000	20,100	3,073,556	3,073,556	3,063,556	4,893,656	1,830,100	854,840	202,200	△ 652,640

収支予算〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0		0
中科目別記載			0
特定資産運用益	0		0
中科目別記載			0
受取入会金	30,000	30,000	0
受取入会金	30,000	30,000	0
受取賛助入会金	0	0	0
受取会費	13,556,000	13,142,000	△ 414,000
受取一般会費	3,136,000	3,122,000	△ 14,000
受取特別会費	10,400,000	10,000,000	△ 400,000
受取賛助会費	20,000	20,000	0
事業収益	76,829,350	73,900,000	△ 2,929,350
狂犬病予防推進事業収益	76,679,350	73,750,000	△ 2,929,350
県証紙売り捌事業収益	50,000	50,000	0
証明書等頒布事業収益	100,000	100,000	0
受取補助金等	4,932,386	6,830,000	1,897,614
受取地方補助金	0	2,000,000	2,000,000
受取民間補助金	0		0
登録事務受託収益	150,000	150,000	0
済票交付事務受託収益	2,000,000	2,000,000	0
通知事務受託収益	2,700,000	2,600,000	△ 100,000
講習会受託収益	82,386	80,000	△ 2,386
受取負担金	0	260,000	260,000
中科目別記載			0
受取寄付金	0	0	0
中科目別記載			0
雑収益	70,128	70,500	372
受取利息	500	500	0
雑収益	69,628	70,000	372
経常収益計	95,417,864	94,232,500	△ 1,185,364

収支予算〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
(2)経常費用			
事業費	94,026,450	93,335,500	△ 690,950
役員報酬	2,780,000	2,780,000	0
給料手当	7,700,000	8,000,000	300,000
臨時雇賃金	2,314,000	2,225,000	△ 89,000
退職給付費用	384,000	408,000	24,000
福利厚生費	1,400,000	1,400,000	0
県証紙仕入高	30,000	30,000	0
薬品費	10,725,000	10,312,500	△ 412,500
技術料	41,080,000	39,500,000	△ 1,580,000
広報活動費	1,100,000	1,000,000	△ 100,000
会議費	600,000	752,000	152,000
証明書仕入高	50,000	50,000	
旅費交通費	2,420,000	2,676,000	256,000
通信運搬費	3,300,000	3,400,000	100,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	2,310,000	2,210,000	△ 100,000
修繕費	30,000	30,000	0
印刷製本費	1,520,000	1,499,500	△ 20,500
光熱水料費	900,000	900,000	0
賃借料	9,300,000	8,500,000	△ 800,000
保険料	170,750	200,000	29,250
諸謝金	200,000	220,000	20,000
租税公課	2,582,700	2,050,000	△ 532,700
支払負担金	700,000	700,000	0
支払助成金	500,000	2,400,000	1,900,000
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,450,000	1,450,000	0
雑費	480,000	642,500	162,500

収支予算〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
管理費	8,362,000	8,368,000	6,000
役員報酬	1,436,000	1,436,000	0
給料手当	530,000	540,000	10,000
臨時雇賃金	30,000	30,000	0
退職給付費用	96,000	102,000	6,000
福利厚生費	230,000	290,000	60,000
会議費	1,100,000	1,000,000	△ 100,000
旅費交通費	760,000	770,000	10,000
通信運搬費	140,000	140,000	0
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	200,000	200,000	0
修繕費	180,000	180,000	0
印刷製本費	550,000	550,000	0
燃料費	0	0	0
光熱水料費	80,000	80,000	0
賃借料	300,000	300,000	0
保険料	0	0	0
諸謝金	750,000	750,000	0
租税公課	80,000	80,000	0
支払負担金	1,800,000	1,800,000	0
支払助成金	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
雑費	100,000	120,000	20,000
経常費用計	102,388,450	101,703,500	△ 684,950

収支予算〈損益ベース〉

(単位:円)

科 目	合 計		
	前年度予算額	今年度予算額	増減
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,970,586	△ 7,471,000	△ 500,414
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 6,970,586	△ 7,471,000	△ 500,414
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
中科目別記載			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
中科目別記載			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
当期一般正味財産増減額	△ 6,970,586	△ 7,471,000	△ 500,414
一般正味財産期首残高	4,702,159	△ 858,679	△ 5,560,838
一般正味財産期末残高	△ 2,268,427	△ 8,329,679	△ 6,061,252
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 2,268,427	△ 8,329,679	△ 6,061,252

投資活動収支の部		
1. 投資活動収入		
特 定 資 産 取 崩 収 入		0
退 職 給 付 引 当 資 産 取 崩 収 入		0
東 北 大 会 等 積 立 取 崩 収 入		0
周年記念事業積立預金取得収入		450,000
被災動物救護対策積立預金取崩収入		0
投資活動収入計		450,000
2. 投資活動支出		
特 定 資 産 取 得 支 出		2,010,000
退 職 給 付 引 当 資 産 取 得 支 出		510,000
東 北 大 会 等 積 立 預 金 取 得 支 出		1,000,000
周年記念事業積立預金取得支出		500,000
被災動物救護対策積立預金取得支出		0
投資活動支出計		2,010,000
投資活動収支差額		△ 1,560,000
財務活動収支の部		
1. 財務活動収入		
借 入 金 収 入		2,000,000
財務活動収入計		2,000,000
2. 財務活動支出		
借 入 金 返 済 支 出		2,000,000
財務活動支出計		2,000,000
財務活動収支差額		0
予備費支出		
当期収支差額		△ 5,520,878
前期繰越収支差額		24,413,234
次期繰越収支差額		18,892,356

(注)

1. 収支予算書は、公益法人会計基準を採用している。

2. 借入金限度額 2,000,000円

(付帯決議)

1. 令和6年度事業計画及び収支予算に関して、増減があった場合の予算補正の措置については、理事会に一任されたい。

2. 令和6年度予算の執行に当たり予算額に過不足が生じた場合には、科目間の流用の措置は会長に一任されたい。

3. 地震災害等により、被災動物の救護の必要が生じたときは、被災動物救護対策積立金の全部または一部を取り崩しすることを、理事会に一任されたい。